

## G あらゆる暴力について

問 22 あなたは、配偶者（パートナー）や交際相手など親密な関係にある人（事実婚や元配偶者、元交際相手を含む）から、次のようなことを「されたこと」「したこと」がありますか。以下の「されたこと」と「したこと」の両方にお答えください。（それぞれについて〇はいくつでも）

### （1）あなたがされたこと

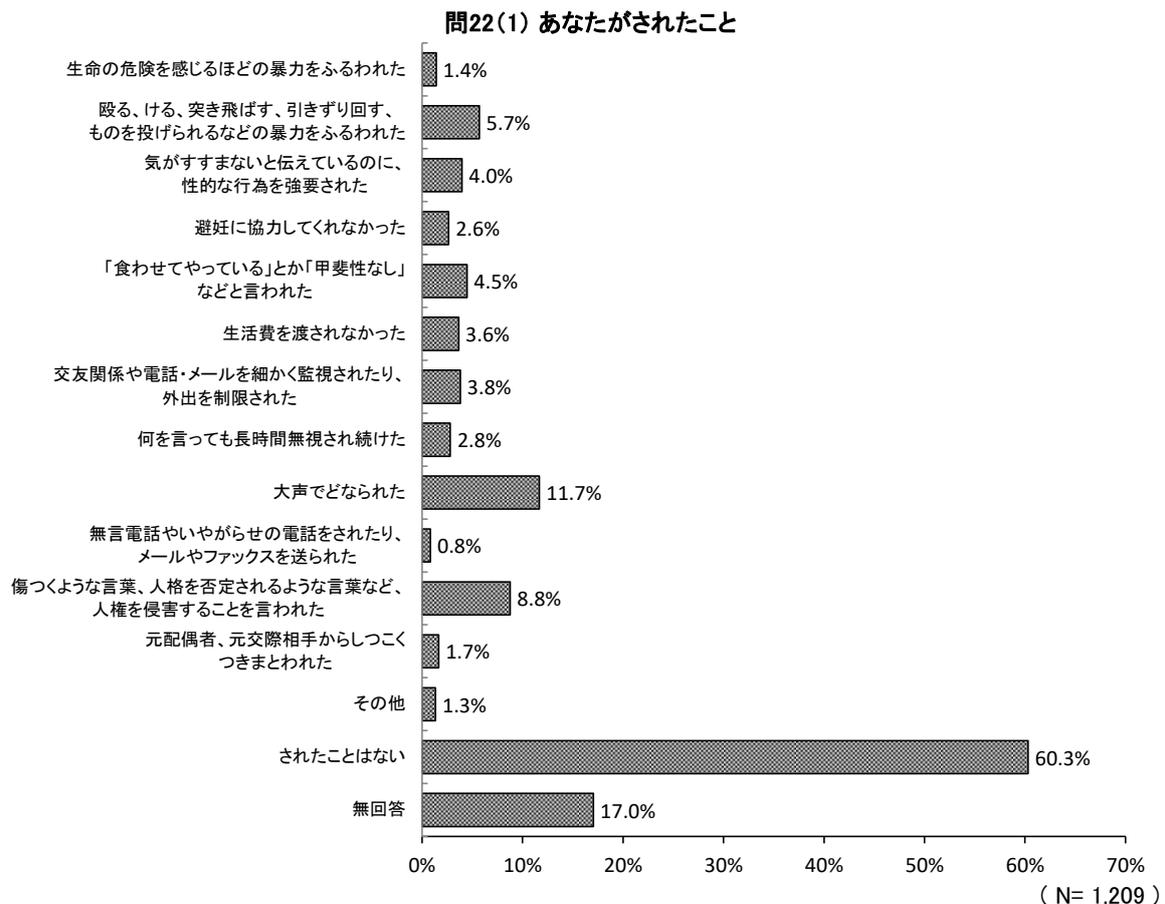
「されたことはない」が最も高く、60.3%となっています。

「されたこと」では、「大声でどなられた」が最も高く 11.7%、次いで「傷つくような言葉、人格を否定されるような言葉など、人権を侵害することを言われた」が 8.8%となっています。

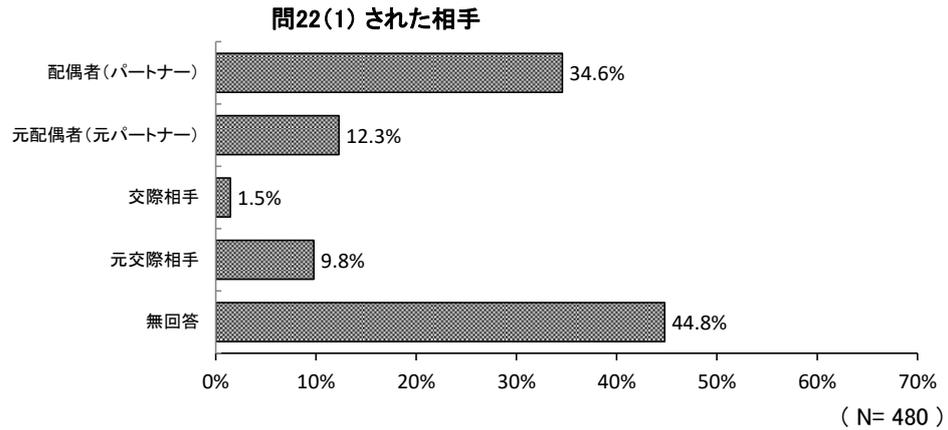
された相手では、「配偶者（パートナー）」が最も高く 34.6%、次いで「元配偶者（元パートナー）」が 12.3%、「元交際相手」が 9.8%となっています。

性別では、「されたこと」の全てで女性が男性を上回っています。

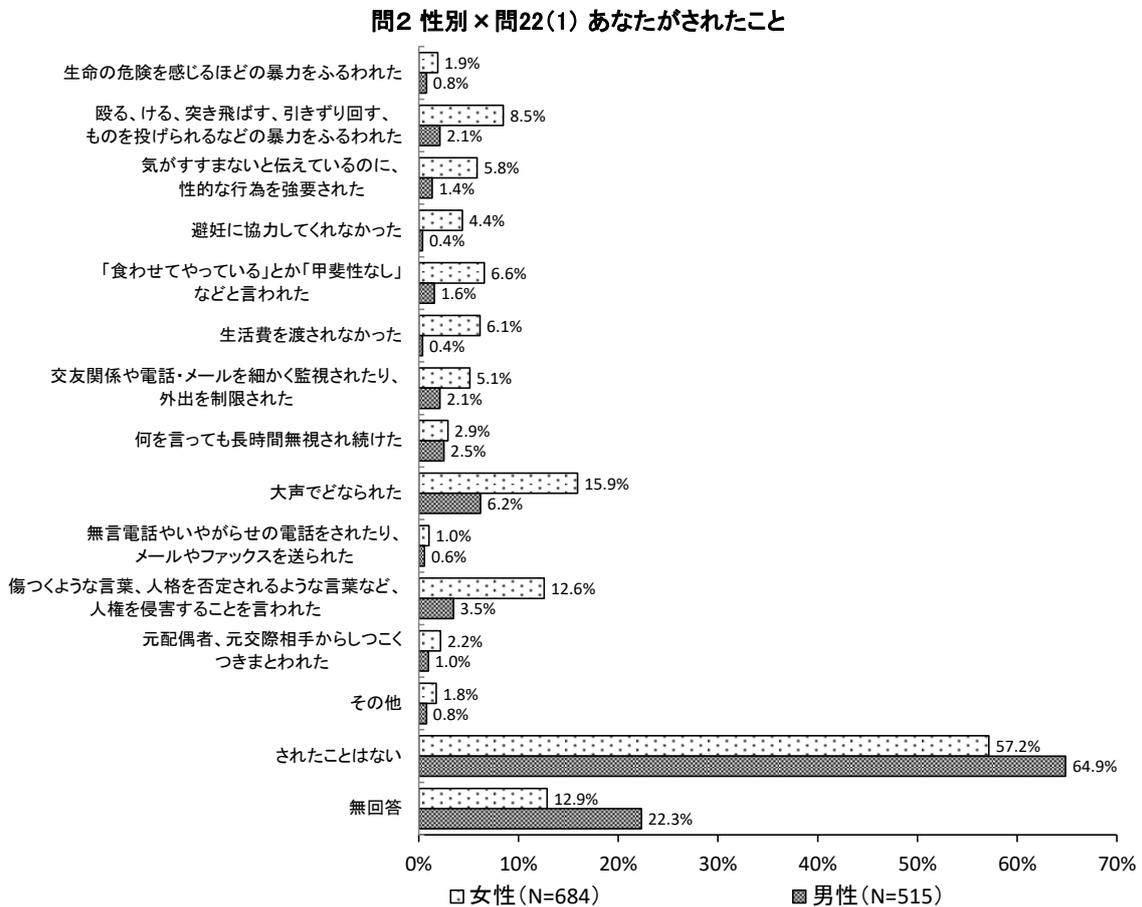
### <全体>



(された相手)



<性別>



(2) あなたがしたこと

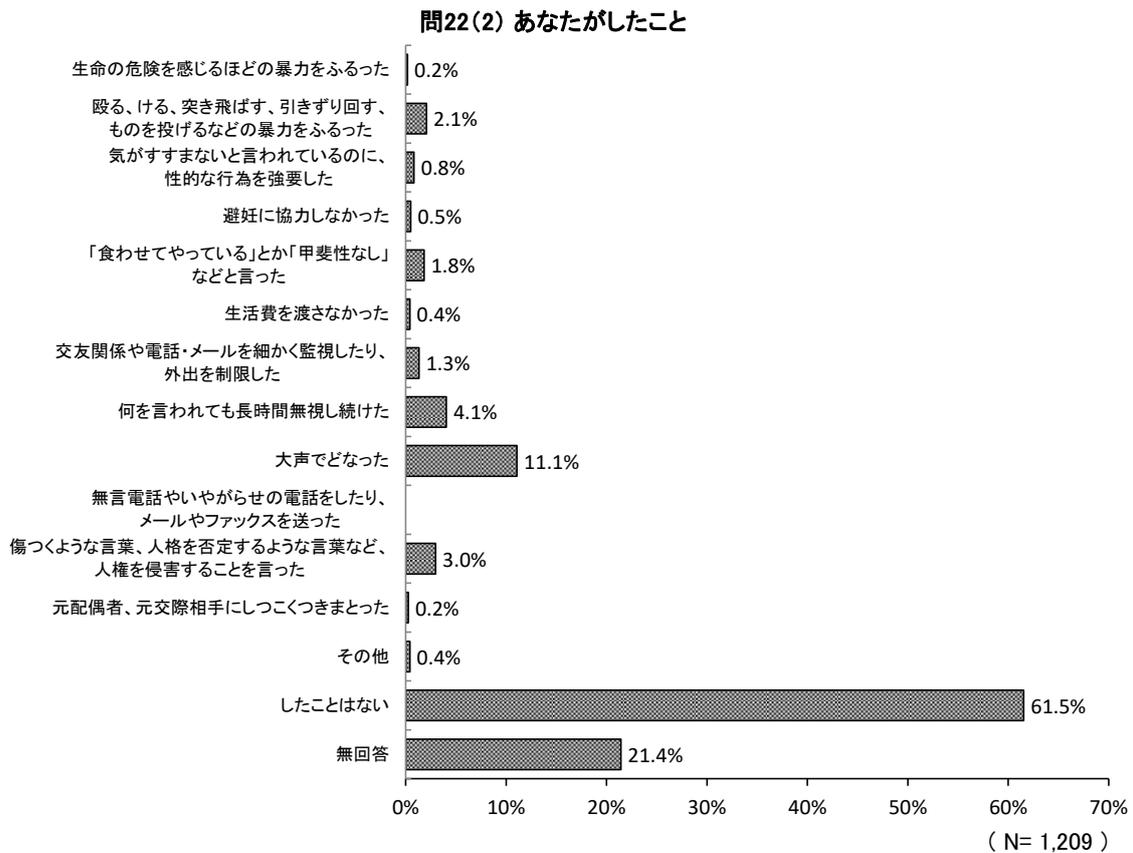
「したことはない」が最も高く、61.5%となっています。

「したこと」では、「大声でどなった」が最も高く 11.1%、次いで「何を言われても長時間無視し続けた」以下、いずれも5%未満となっています。

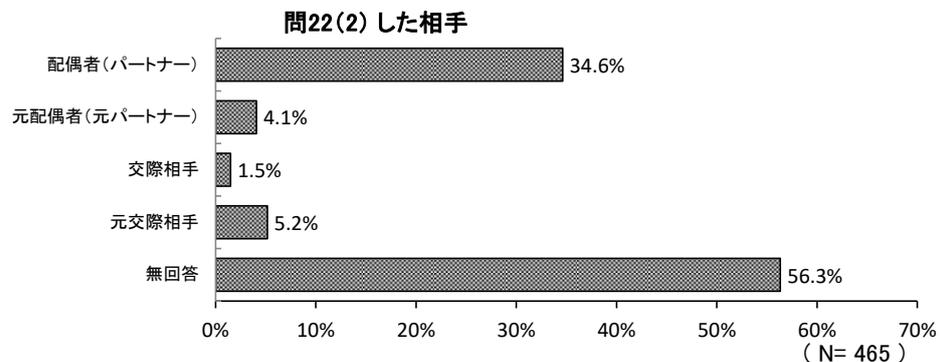
した相手では、「配偶者（パートナー）」が最も高く 34.6%、次いで「元交際相手」が 5.2%、「元配偶者（元パートナー）」が 4.1%となっています。

性別では、「大声でどなった」で男性 15.0%に対して女性 8.2%と、男性が女性を大きく上回っています。

<全体>

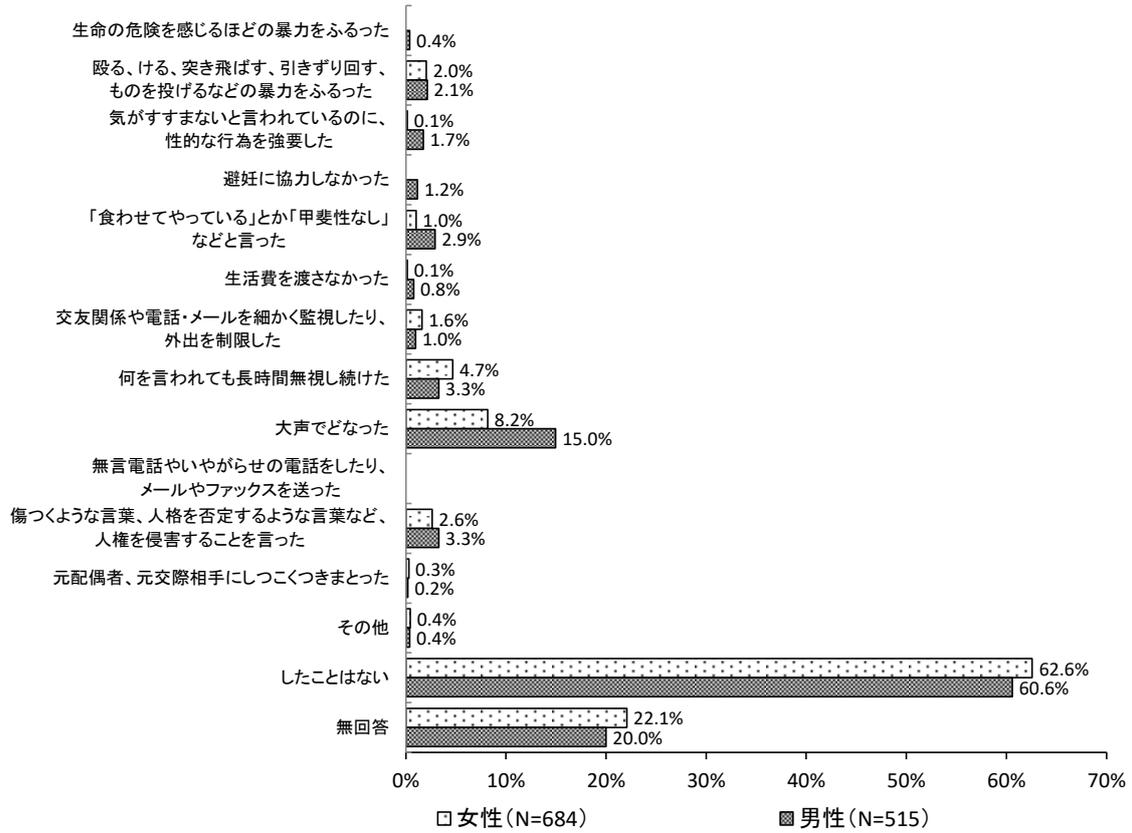


(した相手)



<性別>

問2 性別 × 問22(2) あなたがしたこと



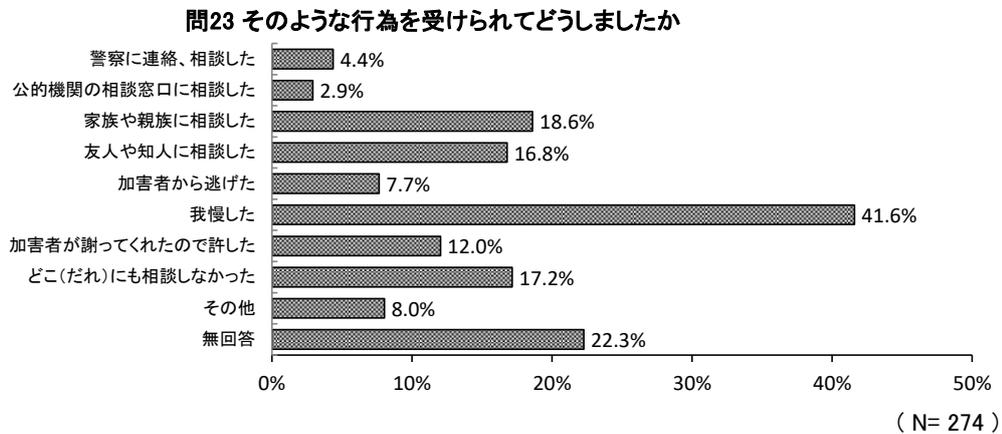
問 23 問 22 の (1) の行為を受けられた方にお尋ねします。  
 そのような行為を受けられてどうしましたか。(〇はいくつでも)

「我慢した」が 41.6%で最も高く、次いで「家族や親族に相談した」が 18.6%、「どこ(だれ)にも相談しなかった」が 17.2%となっています。

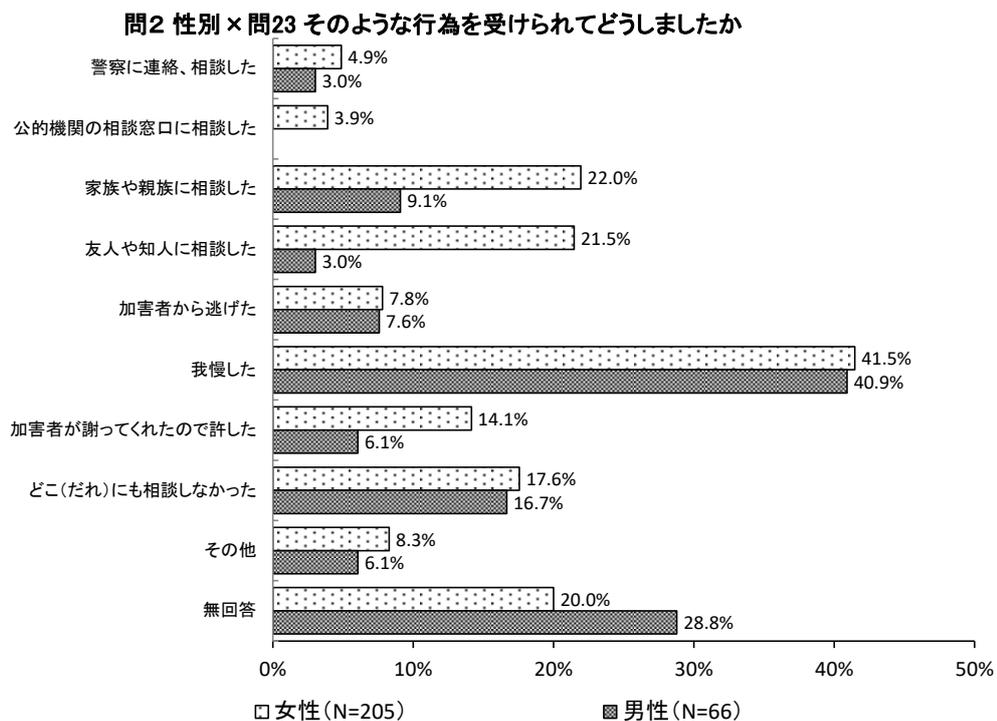
性別では、「我慢した」が女性 41.5%、男性 40.9%で最も高く、次いで女性は「家族や親族に相談した」が 22.0%、「友人や知人に相談した」が 21.5%となっており、男性は「どこ(だれ)にも相談しなかった」が 16.7%となっています。

「公的機関の相談窓口相談した」「家族や親族に相談した」「友人や知人に相談した」「加害者が謝ってくれたので許した」は女性が男性を大きく上回っています。

<全体>



<性別>



問24 問23で「8 どこ(だれ)にも相談しなかった」と答えられた方にお尋ねします。  
 あなたがどこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)のは、なぜですか。  
 (〇はいくつでも)

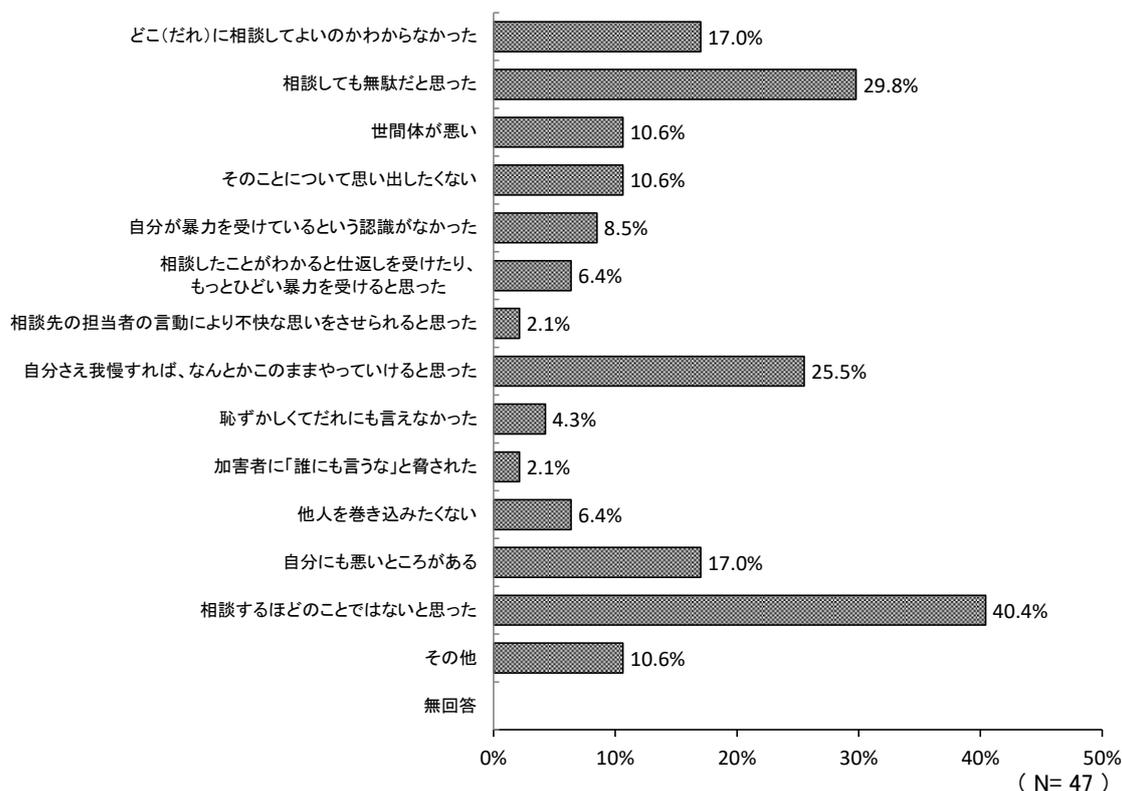
「相談するほどのことではないと思った」が40.4%で最も高く、次いで「相談しても無駄だと思った」が29.8%となっています。

性別では、女性は「相談するほどのことではないと思った」が33.3%で最も高く、次いで「相談しても無駄だと思った」「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思った」が同じ27.8%となっています。男性は「相談するほどのことではないと思った」が63.6%で最も高く、次いで「自分にも悪いところがある」が45.5%となっています。

「自分にも悪いところがある」「相談するほどのことではないと思った」は、男性が女性を大きく上回っています。

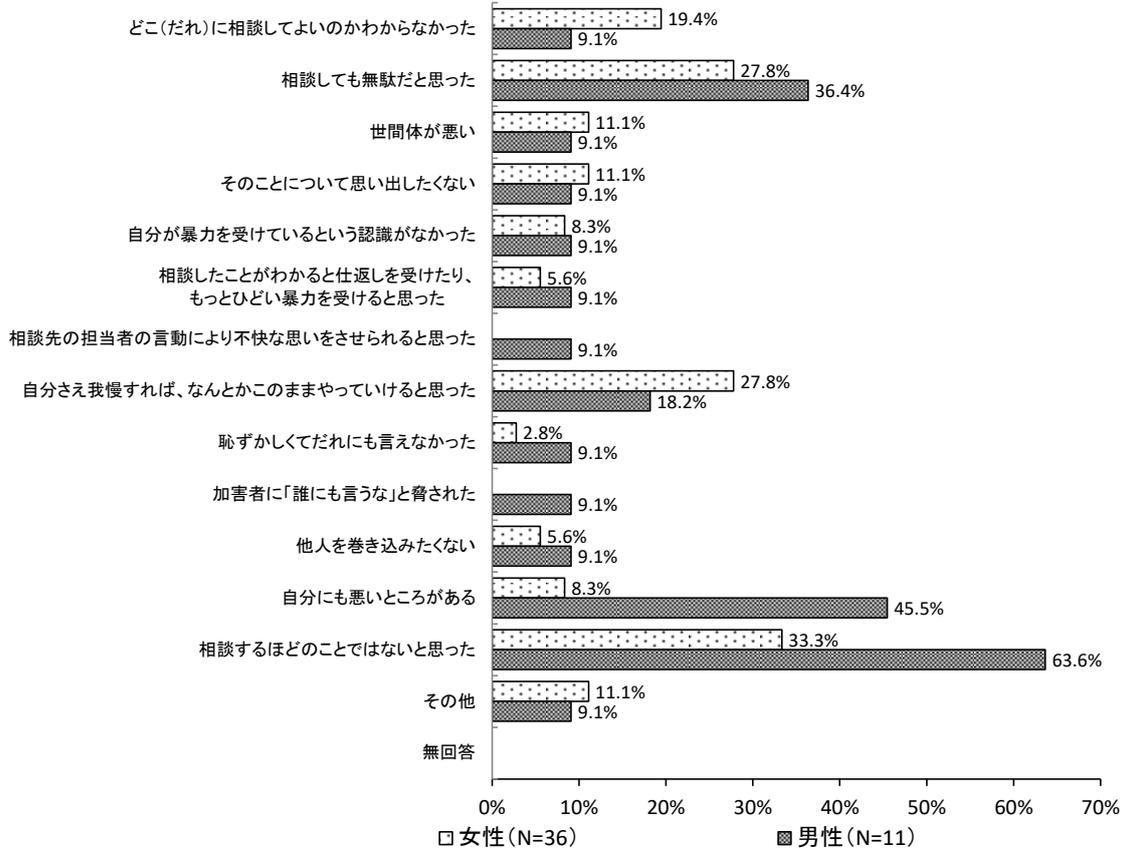
### <全体>

問24 あなたがどこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)のは、なぜですか



<性別>

問2 性別 × 問24 あなたがどこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)のは、なぜですか

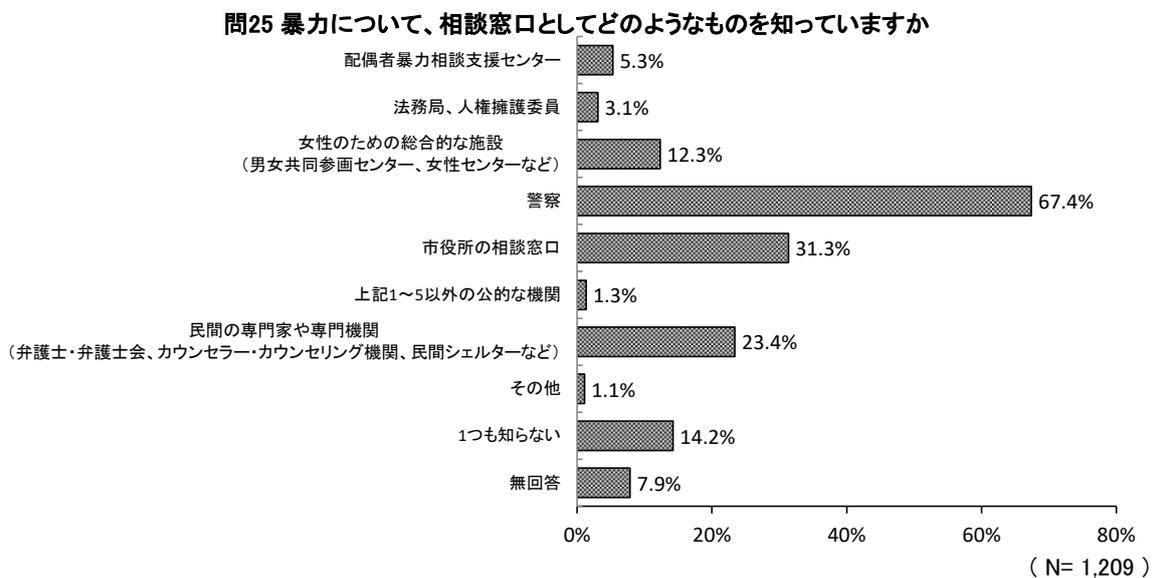


問25 すべての方にお尋ねします。

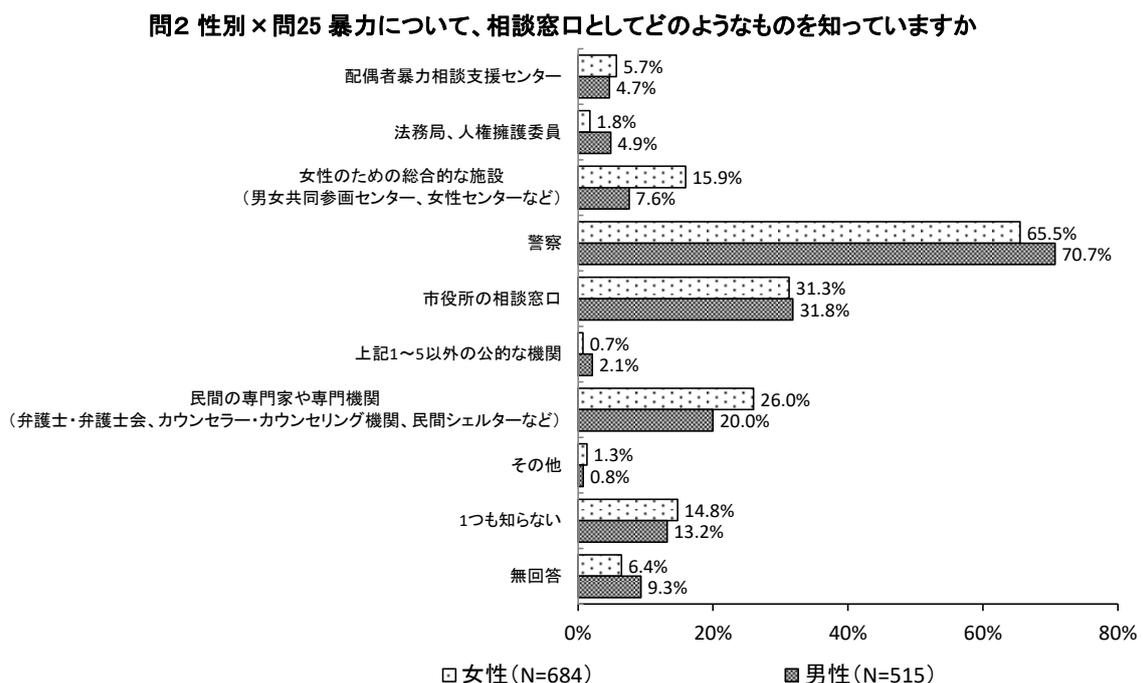
あなたは配偶者（パートナー）など親密な関係にある人（事実婚や元配偶者、元交際相手を含む）からの暴力（殴る、ける、無視するなど身体的、心理的な暴力）について、相談窓口としてどのようなものを知っていますか。（〇はいくつでも）

「警察」が67.4%で最も高く、次いで「市役所の相談窓口」が31.3%、「民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関、民間シェルターなど）」が23.4%となっています。

<全体>



<性別>



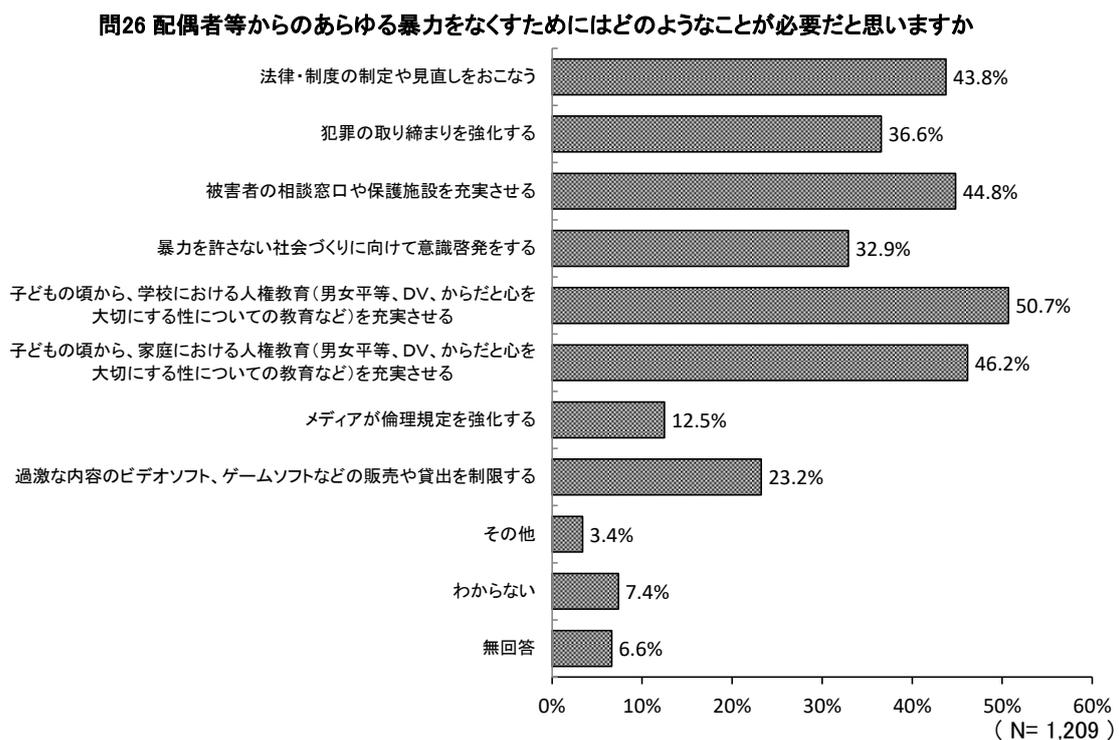
問 26 配偶者等からの暴力、セクシュアル・ハラスメント、性犯罪など、暴力をなくすためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

「子どもの頃から、学校における人権教育（男女平等、DV、からだと心を大切にすることについての教育など）を充実させる」が50.7%で最も高く、次いで「子どもの頃から、家庭における人権教育（男女平等、DV、からだと心を大切にすることについての教育など）を充実させる」が46.2%、「被害者の相談窓口や保護施設を充実させる」が44.8%、「法律・制度の制定や見直しをおこなう」が43.8%となっています。

性別では、「過激な内容のビデオソフト、ゲームソフトなどの販売や貸出を制限する」は女性が27.6%であるのに対し男性が17.9%と性別により差異があります。

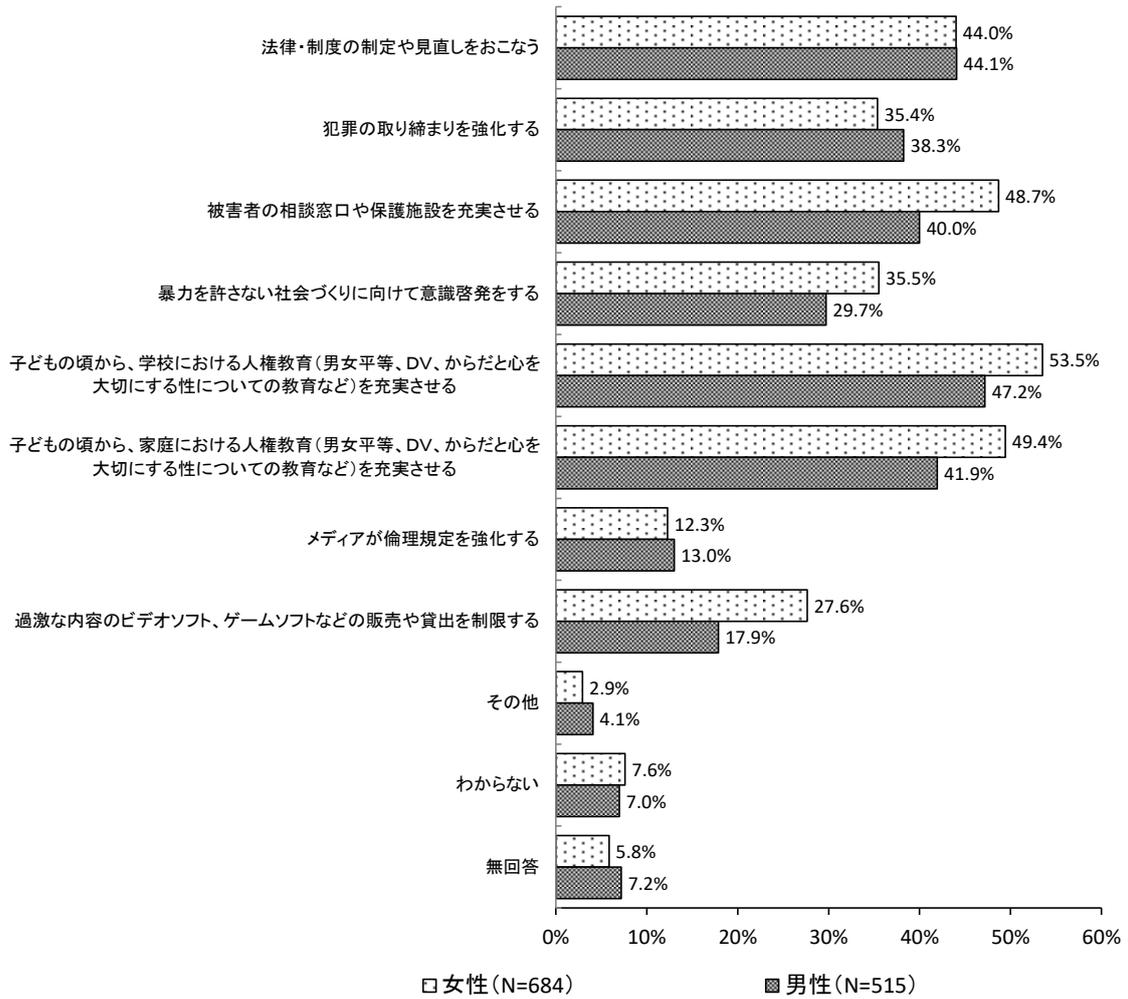
年代別では、「子どもの頃から、学校における人権教育（男女平等、DV、からだと心を大切にすることについての教育など）を充実させる」がすべての年代において高い割合となっています。一方、「過激な内容のビデオソフト、ゲームソフトなどの販売や貸出を制限する」は、年代が高くなるほど割合が高くなっています。

<全体>



<性別>

問2 性別×問26 配偶者等からのあらゆる暴力をなくすためにはどのようなことが必要だと思いますか



<年代別>

問1 年代別×問26 配偶者等からのあらゆる暴力をなくすためにはどのようなことが必要だと思いますか

